

ディスクロージャー

Shikashin REPORT

平成16年度 上半期 事業報告(平成16年9月末現在)



神奈川県歯科医師信用組合

中間期情報開示（平成16年9月末）

平素より神奈川県歯科医師信用組合をお引き立ていただきまして誠にありがとうございます。
この度、平成16年度9月末の中間期の業況がまとまりましたので、ここにディスクロージャー
として当組合の中間期情報を開示させていただきます。

平成16年11月
神奈川県歯科医師信用組合
理事長 大森 一昌

金融再生法開示債権及び同債権に対する保全額

（単位：百万円、％）

区	分	債権額 (A)	担保・保証等 (B)	貸倒引当金 (C)	保全額 (D)=(B)+(C)	保全率 (D)/(A)
破産更生債権及び これらに準ずる債権	平成16年3月末	448	203	245	448	100.00
	平成16年9月末	441	203	237	440	99.89
危 険 債 権	平成16年3月末	164	107	36	143	87.29
	平成16年9月末	129	80	16	96	74.76
要 管 理 債 権	平成16年3月末	891	702	19	722	81.05
	平成16年9月末	834	612	32	645	77.36
不 良 債 権 計	平成16年3月末	1,505	1,014	300	1,315	87.39
	平成16年9月末	1,405	896	286	1,183	84.20
正 常 債 権	平成16年3月末	19,224				
	平成16年9月末	18,941				
合 計	平成16年3月末	20,730				
	平成16年9月末	20,346				

（注）平成16年9月末の計数は、「金融機能の再生のための緊急処置に関する法律施行規則」第4条に規定する各債権の
カテゴリーにより分類し、以下の簡便な方法により算出しております。従って、平成16年3月末の計数とは算出
方法が異なるため、計数は連続しておりません。

平成16年9月末の算出方法

1. 債務者区分については原則として平成16年3月末時点における自己査定による債務者区分を基準としており
ます。ただし、4月1日から9月末までに倒産、不渡り等の客観的な事実ならびに内部格付による債務者区分
の変更等のあった債務者については、当組合の定める基準に基づく債務者区分見直し後の債務者区分によっ
ております。
2. 「破産更生債権及びこれらに準ずる債権」の金額は、債務者区分でいう破綻先及び実質破綻先に該当する債
務者に対する債権の合計です。
3. 「危険債権」の金額は、債務者区分でいう破綻懸念先に該当する債務者に対する債権の合計です。
4. 「要管理債権」の金額は、債務者区分でいう要注意先に該当する債務者に対する債権のうち、貸出条件を緩
和している債権及び3か月以上延滞している債権の合計です。
5. 「正常債権」の金額は、債務者の財務状態及び経営成績に特に問題がない債権であり、「破産更生債権及びこ
れらに準ずる債権」、「危険債権」、「要管理債権」以外の債権の合計です。

（注）各計数は、単位未満を切り捨てて表示していますので、合計が一致しない場合があります。

自己資本比率（国内基準）

（単位：％）

	平成16年9月末	参考 平成16年3月末
自 己 資 本 比 率	9.84	9.49

預金・貸出金の状況

（単位：百万円）

区 分	平成16年9月末	参考 平成16年3月末
預 金 残 高	36,138	35,579
貸 出 金 残 高	20,319	20,672

貸出金業種別残高・構成比

（単位：百万円、％）

業 種 別	平成16年9月末		参考 平成16年3月末	
	金 額	構成比	金 額	構成比
製 造 業	—	—	—	—
農 業	—	—	—	—
林 業	—	—	—	—
漁 業	—	—	—	—
鉱 業	—	—	—	—
建 設 業	—	—	—	—
電気・ガス・熱供給・水道業	—	—	—	—
情 報 通 信 業	—	—	—	—
運 輸 業	—	—	—	—
卸 売 ・ 小 売 業	—	—	—	—
金 融 ・ 保 険 業	—	—	—	—
不 動 産 業	—	—	—	—
各 種 サ ー ビ ス	13,066	64.3	13,265	64.2
そ の 他 の 産 業	120	0.6	96	0.4
小 計	13,186	64.9	13,361	64.6
地 方 公 共 団 体	10	0.1	10	0.1
雇用・能力開発機構等	—	—	—	—
個人(住宅・消費・納税資金等)	7,122	35.0	7,301	35.3
合 計	20,319	100.0	20,672	100.0

（注）各計数は、単位未満を切り捨てて表示していますので、合計が一致しない場合があります。

有価証券の時価情報

(単位：百万円)

満期保有目的の債券で時価のあるもの

	平成16年9月末					参考 平成16年3月末				
	貸借対照表計上額	時価	差額	うち益	うち損	貸借対照表計上額	時価	差額	うち益	うち損
社債	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
その他	1,837	1,711	125	31	156	1,947	1,813	134	6	141
合計	1,837	1,711	125	31	156	1,947	1,813	134	6	141

その他有価証券で時価のあるもの

	平成16年9月末					参考 平成16年3月末				
	取得原価	貸借対照表計上額	評価差額	うち益	うち損	取得原価	貸借対照表計上額	評価差額	うち益	うち損
株式	7	7	—	—	—	14	10	3	—	3
債券	5,892	5,671	220	1	222	7,202	6,867	334	0	335
国債	4,984	4,805	178	0	178	5,993	5,718	275	—	275
地方債	304	286	18	0	18	304	283	21	0	21
社債	603	579	24	1	25	904	866	37	0	38
その他	869	976	107	130	22	921	1,087	166	196	30
合計	6,768	6,655	113	131	245	8,138	7,965	172	197	369

(注) なお、上記の評価差額は「株式等評価差額金」としております。

地域貢献活動（平成16年4月～9月まで）

取引先への支援

当組合では取引先への経営改善支援策として業務渉外課に経営相談窓口を設置し、要注意債権等の健全化及び不良債権の新規発生防止のための体制整備に努めています。また、経営改善を必要としている取引先（18先）について、経営改善計画及び支援方針を決定し経営改善のノウハウ等の提供を行っています。

医療施設等整備資金

診療施設等の改善資金として、神奈川県等行政当局との協定により当組合の資金を低利でご融資する制度です。なお、神奈川県医療施設等整備資金については、常時受け付けております。

トピックス（平成16年4月～9月まで）

（上記、地域貢献活動以外の出来事の紹介。）

営業店舗店頭に「ご意見箱」を備え置きましたので、皆様の当組合についてのご意見をお寄せ下さい。

(注) 各計数は、単位未満を切り捨てて表示していますので、合計が一致しない場合があります。